

平成 25 年度 第 3 回海老名市子ども・子育て会議 次第

日時 平成 26 年 1 月 28 日 (火)

午後 4 時から

場所 海老名市役所 706 会議室

1 開 会

2 保健福祉部次長兼福祉事務所長あいさつ

3 議 題

(1) ニーズ調査結果の中間報告について

(2) その他

4 閉 会

ニーズ調査の中間集計について

1 調査目的

子ども・子育て支援法第 61 条の規定に基づく子ども・子育て支援事業計画（平成 27～31 年度）を策定するため、市内の子ども・子育て家庭の現状と教育・保育・子育て支援事業の需要を把握する。

2 発送件数

就学前児童 5,933 件（就学前児童がいる全世帯）

就学児童 2,600 件（市内各小学校の全学年から各校 1 クラスずつ抽出）

※ 第 2 回子ども・子育て会議の場において、就学前児童からは 2,600 件、就学児童は小学校 1～3 年生から 1,200 件を抽出して調査を行いたいと御説明しましたが、その後、より多くの方々から意見を聴取すべきではないかとの観点から、調査件数を増やすこととしました。

3 回収件数（平成 26 年 1 月 6 日現在）

就学前児童 3,413 件（回収率 57.5%）

就学児童 1,095 件（回収率 42.1%）

全 体 4,508 件（回収率 52.8%）

4 主な調査結果（就学前児童用調査）

【基本項目】

○ 子どもの人数【問 4】

・ 2 人 42.2% ・ 1 人 41.3% ・ 3 人 12.3%

【母親の就労状況】

○ 母親の就労形態【問 17】

・ フルタイム 8.7% ・ パート 14.7% ・ 育休中 10.3% ・ 退職 48.5%

○ 母親の 1 週当たりの就労日数（パート・アルバイト）【問 17】

・ 3 日 10.5% ・ 4 日 17.5% ・ 5 日 15.7%

○ 母親の 1 日当たりの平均の就労時間（パート、アルバイト）【問 17】

・ 4 時間 11.9% ・ 5 時間 10.7% ・ 6 時間 11.4%

○ 就労していない母親の就労希望【問 17-1】

・ 下の子が大きくなったら就労したい 56.2% ・ 就労したくない 19.4%

○ 就労していない母親の希望就労形態【問 17-1】

・ フルタイム 11.0% ・ パート・アルバイト 85.7%

- 就労していない母親の1週当たりの希望就労日数(パート・アルバイト)【問 17-1】
 - ・3日 41.0% ・4日 22.2% ・5日 10.7%
- 就労していない母親の1日当たりの希望就労時間(パート・アルバイト)【問 17-1】
 - ・4時間 27.7% ・5時間 30.0% ・6時間 12.0%

【教育・保育施設の利用】

- 定期的に利用したい教育・保育事業(複数回答)【問 19】
 - ・幼稚園 64.7% ・認可保育所 41.0% ・幼稚園の預かり保育 33.0%
 - ・認定こども園 20.4% ・ファミリー・サポート・センター 9.4%
 - ・事業所内保育施設 7.9% ・小規模保育施設 6.4%
 - ・認定保育施設 6.2%
- 保育園・幼稚園を決める理由【問 18-4】
 - ・自宅に近い 55.8% ・園の運営に賛同できる 23.9% ・駅に近い 2.2%
- 教育・保育施設を利用していない理由(複数回答)【問 18-6】
 - ・子どもが大きくなったら利用したい 53.7%
 - ・利用する必要がない 42.3%
 - ・利用したいが、保育・教育の事業に空きがない 15.2%
- 土曜日に教育・保育事業を利用したいか【問 23】
 - ・利用する必要はない 66.5% ・月に1~2回 20.9% ・ほぼ毎週 8.5%
- 日曜日・祝日に教育・保育事業を利用したいか【問 23】
 - ・利用する必要はない 78.9% ・月に1~2回 12.5% ・ほぼ毎週 2.8%

【学童保育】

- 希望する放課後の過ごし方(小学校低学年)(複数回答)【問 29】
 - ・習い事 50.2% ・自宅 49.2% ・公園など 30.8%
 - ・あそびっ子クラブ 30.1% ・学童保育 26.9% ・祖父母・友人宅 16.9%
- 学童保育の週当たり利用希望日数(小学校低学年)【問 29】
 - ・5日 56.5% ・3日 16.8% ・2日 10.9% ・4日 8.7%

5 今後の予定

クロス集計(複数の質問項目をかけ合わせて集計する方法)等を行った上で、この調査を基にして保育需要の見込みを積算します。詳細な集計方法については、本日県主催の説明会が開かれており、担当者が出席しております。

また、この結果を基に、子ども・子育て会議での審議を経て、「子育て支援事業計画」を策定し、教育・保育環境の充実に努めてまいります。

海老名市ニーズ調査票 (就学前児童用)

【調査票ご記入に際してのお願い】

1. 調査票には、お子さんの保護者の方が記入してください。(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
2. ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
3. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時→18時)で記入してください。
4. 調査票が複数届いているご家庭へ

調査票は、幼稚園、保育所を通じての配布と、在宅のお子さんへは、郵送にて送付いたしました。

調査票が複数届いているご家庭は、下記表をご覧ください、調査対象児童をご確認くださいませようお願いいたします。

なお、就学前用と小学生用の調査票が届いているご家庭は、調査内容が異なりますので、それぞれ1通ずつご回答ください。

下の子	上の子	調査対象児童
保育所	保育所	上のお子さんを対象
保育所	幼稚園	上のお子さんを対象
幼稚園	幼稚園	上のお子さんを対象
在宅	幼稚園	幼稚園児を対象
在宅	保育所	保育園児を対象
未就学児	小学生	調査内容が異なりますので、それぞれ調査対象としてください
小学生	小学生	下のお子さんを対象

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまるところ1つに○をつけてください。

- | | | | | | | | |
|------|-------|------|-------|------|-------|-------|-----|
| ・柏ヶ谷 | ・東柏ヶ谷 | ・上今泉 | ・下今泉 | ・上郷 | | | |
| ・国分北 | ・国分南 | ・望地 | ・中央 | ・河原口 | ・さつき町 | ・中新田 | ・勝瀬 |
| ・大谷 | ・大谷北 | ・大谷南 | ・国分寺台 | ・浜田町 | ・杉久保北 | ・杉久保南 | |
| ・上河内 | ・中河内 | ・本郷 | ・社家 | ・今里 | ・中野 | ・門沢橋 | |

お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 対象のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 年 月生まれ

問3 対象のお子さんと同居されている方、すべてに○をつけてください。続柄はお子さんから見た関係です。また、同居している家族全員(保護者と該当のお子さんを含む)の人数をご記入ください。

- | | | | |
|---------|--------------|--------------|---------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親) | 3. 母同居(ひとり親) | 4. 祖父同居 |
| 5. 祖母同居 | 6. その他親族同居 | 7. その他 | |

※同居している家族の人数

家族全員で 人

問4 対象のお子さんを含めた、お子さんの人数を口内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下の子の生年月月をご記入ください。

お子さんの人数 人 一番下の子の生年月月 平成 年 月生まれ

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問7 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）

問8 あなたにとって理想的な子どもの人数は何人ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. その他（ 人）

「理想的な子どもの人数」より「実際の子どもの人数」が少ない方にうかがいます。

問8-1 少ない理由について当てはまる番号すべてに○をつけ、最大の理由には1つ◎をつけてください。

1. 今は少ないが、今後、子ども（きょうだい）を持ちたいと考えている
2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
3. 家が狭いから
4. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
5. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
6. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
7. 高年齢で産むのはいやだから
8. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
9. 健康上の理由から
10. 欲しいけれどもできないから
11. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから
12. 配偶者が望まないから
13. 定年退職までに、一番下の子が成人してほしいから
14. その他（ ）

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | | |
|-----------|---------|-------|--------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他（ | ） | | | |

問10 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | | | |
|-------|-------|--------|--------|-----------|---------|---|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 | 6. その他（ | ） |
|-------|-------|--------|--------|-----------|---------|---|

問11 日頃、対象のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問11-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問11-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問12へ |

問11で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | ） |

問11で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | ） |

問12 お子さん（対象のお子さんに限りません）の世話を負担に感じると思うことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくある 2. 時々ある 3. ほとんどない 4. ない

問13 お子さん（対象のお子さんに限りません）の子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問13-1へ 2. いない／ない ⇒ 問13-2へ

問13で「1. いる／ある。」に○をつけた方うかがいます。

問13-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（子育て支援センター等） |
| 5. 厚木保健福祉事務所 | 6. 海老名市保健相談センター |
| 7. 保育士 | 8. 幼稚園教諭 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 自治体の子育て関連担当窓口 | 12. その他（ ） |

問13で「2. いない／ない。」に○をつけた方うかがいます。

問13-2 相談できる先をご存知ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、ご存知の方は相談できる先で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 知っている

2. 知らない

（該当する番号すべてに○をつけてください。）

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| 1. 子育て支援施設（子育て支援センター） | 2. 厚木保健福祉事務所 |
| 3. 海老名市保健相談センター | 4. 保育所 |
| 5. 幼稚園 | 6. 民生委員・児童委員 |
| 7. 自治体の子育て関連担当窓口 | |
| 8. その他（ ） | |



問 13-3 子育て支援に関する情報をどこから主に入手していますか。当てはまる番号に○をつけてください
(○は2つまで)。

1. 市の窓口・電話	2. 市・県の広報
3. 市が発行するパンフレット・チラシ等	4. 市のホームページ
5. 子育て支援施設(子育て支援センター)	6. 保育所、幼稚園、学校
7. テレビ、ラジオ、新聞	8. 子育て雑誌・育児書
9. 地域の団体等が発行する情報誌	10. 親族(親、きょうだいなど)
11. 知人・友人	12. インターネット
13. 情報の入手手段がわからない	14. その他()

問 14 対象のお子さんのかかりつけの(病気や発育について相談できる)医者がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる	2. いない
-------	--------

問 15 休日や夜間にお子さん(対象のお子さんに限りません)が病気になったときに受診できる医療機関を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問 16 日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサポートはどのようなものだと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください(○は3つまで)。

1. 親の不安や悩みの相談	2. 子育てに関する総合的な情報提供
3. 子育て中の親同士の仲間作り	4. 子育てについての講座
5. 子どもの発達や幼児教育のプログラム提供	6. 子どもを遊ばせる場や機会の提供
7. 親のリフレッシュの場や機会の提供	8. 父親の育児参加に関する意識啓発
9. 子どもの病気や障がいについての相談	10. 特にない
11. その他()	



お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 17 対象のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（○は父親、母親それぞれ1つ）併せて、【 】に数字の記入及び①～④のひとつに○をお願いします。

(1) 父 親（母子家庭は記載不要）	(2) 母 親（父子家庭は記載不要）
<p>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している</p> <p>2. フルタイムだが、現在、産休・育休・介護休業中である こちらをご記入をお願いします。 → 1週当たりの平均の就労日数 【 】日 1日当たりの平均の就労時間 【 】時間 家を出る平均時刻 【 】時台 帰宅平均時刻 【 】時台</p>	<p>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している</p> <p>2. フルタイムだが、現在、産休・育休・介護休業中である こちらをご記入をお願いします。 → 1週当たりの平均の就労日数 【 】日 1日当たりの平均の就労時間 【 】時間 家を出る平均時刻 【 】時台 帰宅平均時刻 【 】時台</p>
<p>3. パート、アルバイト等（フルタイム以外の就労）で就労している</p> <p>4. パート、アルバイト等（フルタイム以外の就労）だが現在、産休・育休・介護休業中である こちらをご記入をお願いします。 → 1週当たりの平均の就労日数 【 】日 1日当たりの平均の就労時間 【 】時間 家を出る平均時刻 【 】時台 帰宅平均時刻 【 】時台 こちらをご記入をお願いします。 →フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望がありますか ① 転換希望があり実現できる見込みがある ② 転換希望はあるが実現できる見込みはない ③ 転換希望はない ④ 就労をやめて子育てや家事に専念したい</p>	<p>3. パート、アルバイト等（フルタイム以外の就労）で就労している</p> <p>4. パート、アルバイト等（フルタイム以外の就労）だが現在、産休・育休・介護休業中である こちらをご記入をお願いします。 → 1週当たりの平均の就労日数 【 】日 1日当たりの平均の就労時間 【 】時間 家を出る平均時刻 【 】時台 帰宅平均時刻 【 】時台 こちらをご記入をお願いします。 →フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望がありますか ① 転換希望があり実現できる見込みがある ② 転換希望はあるが実現できる見込みはない ③ 転換希望はない ④ 就労をやめて子育てや家事に専念したい</p>
<p>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</p> <p>6. これまでに就労したことがない ⇒ 問 17-1 へ</p>	<p>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</p> <p>6. これまでに就労したことがない ⇒ 問 17-1 へ</p>

問 17 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない、6. これまでに就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-1 就労したいという希望はありますか。また、就労したい方は、その希望する就労形態をご記入ください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

<p>1. 子育てや家事に専念したい(就労予定はない)</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが 【 】歳になったら就労したい</p> <p>3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい</p>	→	<p>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）による就労</p> <p>2. パート、アルバイト等による就労 ⇒1週当たり【 】日程度 1日当たり【 】時間程度</p>
--	---	--

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の 利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問18-1に示した事業が含まれます。

問18 対象のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問18-1へ

2. 利用していない ⇒ 問18-6へ

問18-1～18-5は、問18で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 対象のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用)

2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)

3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの)

4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)

5. 家庭的保育
(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)

6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設)

7. 認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認定した施設)

8. その他の認可外の保育施設

9. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)

10. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業)

11. その他 ()

問18-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか(数字は一桁に一字)。時間は、必ず(例)『09時』～『18時』のように24時間制でご記入ください。複数の事業を利用されている場合は、合計の数字でお答えください。

(1) 現在

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時～ 時)

(2) 希望

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時～ 時)

問 18-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 海老名市内

2. 他の市区町村

問 18-4 お子さんが通う教育・保育事業（幼稚園、保育所等）を決める理由は何を第1として考えますか。それぞれ1つに○をつけてください。理由の3番は駅名もご記入ください。

どちらに通っていますか

1. 幼稚園

2. 保育所

3. その他（ ）

理由

1. 自宅に近い

2. 職場に近い

3. 駅に近い→駅名（ ）

4. 園の運営に賛同できる

5. その他（ ）

問 18-5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため

2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である

4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある

6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である

7. その他（ ）

問 18 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-6 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。理由の8番は年齢もご記入ください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）

9. その他（ ）

問 19 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をすべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (市が定める基準に適合し、市の認可を受けた施設で、0～2歳児を対象とする定員概ね6～19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が <u>子どもの家庭</u> で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. その他 ()

問 19-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 海老名市内	2. 他の市区町村
----------	-----------

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問20 対象のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、子育て支援センター、コミセン、保育所等で行われています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. その他、市で実施している類似の事業（具体名：）
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

3. 利用していない

問21 問20のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問22 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑥の事業ごとに、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①すこやかマタニティスクール（両親学級）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②海老名市保健相談センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥市発行の子育て支援情報誌（すくすくえびなっ子等）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 23 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1つ に○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)『09時』～『18時』のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。（親族・知人による預かりは含みません。）

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい 4. その他（ ）	} ⇒	利用したい時間帯 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">⋮</div> 時から <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">⋮</div> 時まで </div> ⇒問 23-1 へ
---	-----	---

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい 4. その他（ ）	} ⇒	利用したい時間帯 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">⋮</div> 時から <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">⋮</div> 時まで </div> ⇒問 23-1 へ
---	-----	---

問 23 の (1) もしくは (2) で「3. 月に1～2回は利用したい」「4. その他に」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 5. その他（ ）	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 4. リフレッシュのため
--	--

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 24 対象のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">⋮</div> 時から <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">⋮</div> 時まで </div>
--	-----	---

問 24 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 5. その他（ ）	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 4. リフレッシュのため
--	---------------------------------------

**お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問18で1に○をつけた方）にうかがいます。

問25 この1年間に、対象のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問25-1へ 2. なかった ⇒ 問26へ

問25-1 対象のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）。

1年間の対処方法		日数
ア.	父親が休んだ	<input type="text"/> 日
イ.	母親が休んだ	<input type="text"/> 日
ウ.	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> 日
エ.	(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> 日
オ.	病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	<input type="text"/> 日
カ.	ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> 日
キ.	ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> 日
ク.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日
ケ.	その他()	<input type="text"/> 日

⇒問25-2へ

⇒問25-5へ

問25-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問25-2 保護者が休んだその際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかる場合があります、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問25-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問25-4へ

問25-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい。」に○をつけた方にうかがいます。

問25-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：子育て支援センター等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

⇒ 問26へ

問25-2で「利用したいと思わない。」に○をつけた方うかがいます。

問25-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（ <input type="text"/> ） | |

⇒ 問26へ

問25-1で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方うかがいます。

問25-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- | |
|--|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ <input type="text"/> 日 ⇒ 問26へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問25-6へ |

問25-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい。」に○をつけた方うかがいます。

問25-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ <input type="text"/> ） |



問27 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数は、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	<input type="text"/> 日
ア	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
イ	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	<input type="text"/> 日
ウ	不定期の就労	<input type="text"/> 日
エ	その他()	<input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問28へ		

⇒ 問27-1へ

問27で「1. 利用したい。」に○をつけた方にうかがいます。

問27-1 お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:認定保育施設等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 28 この 1 年間に、保護者の用事により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。 あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1 年間の対処方法	日数
1. あった	ア (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった ⇒問 28-1 へ	<input type="text"/> 泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> 泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> 泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> 泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 泊
	カ その他（ ）	<input type="text"/> 泊
2. なかった	/	

問 28 で「1. あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒ア. 以外を選択した方は 問 29 へ

問 28-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問33へ

問 29 対象のお子さんについて、**小学校低学年（1～3年生）**のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）『18時』のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい→下校時から <input type="text"/> 時まで
5. あそびっ子クラブ	週	<input type="text"/>	日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他（公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 30 宛名のお子さんについて、**小学校高学年（4～6年生）**になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）『18時』のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。
※だいたひ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい→下校時から <input type="text"/> 時まで
5. あそびっ子クラブ	週	<input type="text"/>	日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他（公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 29 または問 30 で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 31 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)『09時』～『18時』のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇨ 利用したい時間帯	[] 時から	[] 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇨ 利用したい時間帯	[] 時から	[] 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			

問 32 対象のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)『09時』～『18時』のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇨ 利用したい時間帯	[] 時から	[] 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			



問 33 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。⇒ **該当しない方は、問 34 へ**

問 33-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 33-3 へ	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 33-3 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒問 33-9 へ	2. 現在も育児休業中である ⇒問 33-9 へ
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 33-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 33-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親		父親	
実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月

問 33-5 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	父親
<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月

問 33-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 33-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ <input type="text"/> ）	5. その他（ <input type="text"/> ）

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ()	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ()

問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 33-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働いたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) 4. 制度がなかった	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働いたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) 4. 制度がなかった

問 33-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 33-8 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がると思った 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ()	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がると思った 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ()

問 33-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 33-9 対象のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

母親の妊娠、出産等についてうかがいます。

問 34 対象のお子さんの妊娠中に妊婦健康診査を受診しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 定期的に受診した | 2. 定期的に受診しなかった |
|-------------|----------------|

問 34で「2. 定期的に受診しなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問 34-1 理由は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください（2つまで○）。

- | | | |
|-----------------------------|--------------------------------|------------|
| 1. 仕事が忙しかった | 2. 家事や育児で忙しかった | 3. 施設が遠かった |
| 4. 出産できる医療機関が少なく選ぶことができなかった | 5. 待ち時間が長かった | |
| 6. 料金が高かった | 7. 順調だと自信があった | |
| 8. きょうだい児を連れていくのが大変だった | 9. その他（ ） | |

問 35 妊娠中や出産後に重要なサポートとはどのようなものだと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください（3つまで○）。

- | | | |
|---------------------------------|----------------|------------------|
| 1. 母親の健康面の相談 | 2. 赤ちゃんの育児相談 | 3. 助産師・保健師等の家庭訪問 |
| 4. 家事や赤ちゃんの沐浴などのヘルパー | 5. 子育て中の人同士の交流 | |
| 6. 子育て経験者から気軽に話を聞ける場や機会の提供 | 7. 父親向けの子育て講座 | |
| 8. 行政による子育て情報の提供 | 9. 育児方法を習得する機会 | |
| 10. 助産所での短期入所等による産後のケア | 11. 特にない | |
| 12. その他（ ） | | |

すべての方に、子育てと子育て支援についてうかがいます。

問36 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問37 子育てをしておよかったこと、嬉しかったことは何ですか。当てはまる番号に○をつけてください(○は3つまで)。

1. 子どもを持つ喜びが実感できたこと	2. 子どもの成長
3. 子育てを通じ自分も成長できたこと	4. 配偶者との関係がよくなったこと
5. 家族間の会話が増えたこと	6. 家庭が明るくなったこと
7. 子育てを通じ友人が増えたこと	8. 自分の親への感謝の念が生まれたこと
9. その他()	

問38 「子どもを産み育てること」を、今の社会は十分に評価していると思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう思わない	5. そう思わない	

問39 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れてご投函ください。

